

1. 鉄道のうつりかわり

郡山市が^{はってん}発展してきた一つに、^{てつどう}鉄道の^{はったつ}発達が大きくかかわってきました。鉄道はどのように変わってきたのでしょうか。

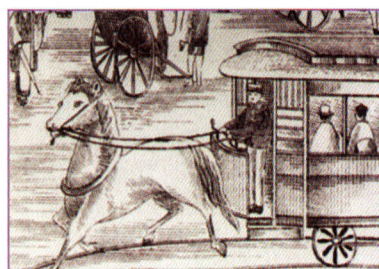
鉄道馬車

やく110年前に^{てつどうばしゃ}鉄道馬車が^{とうじょう}登場しました。

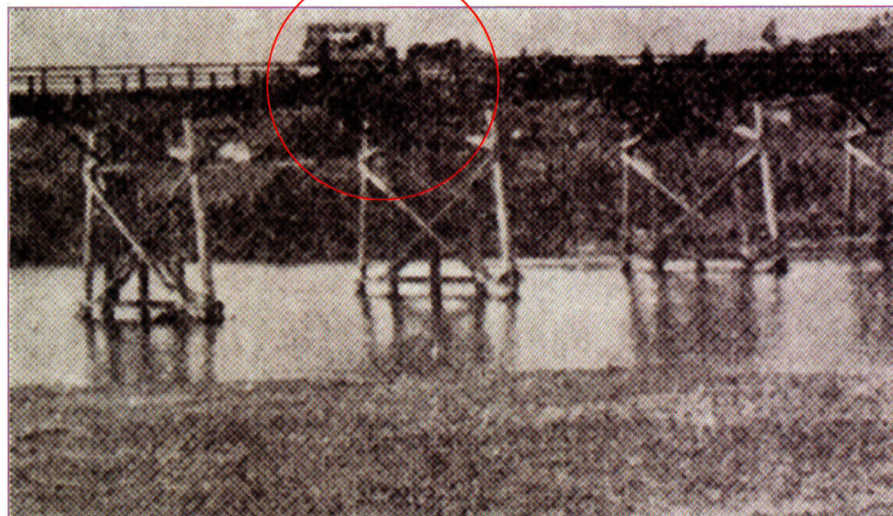
郡山駅前から三春町までのやく12キロメートルを1時間40分かけて走りました。1日6本（午前3本・午後3本）走り、年間に5万5千人利用したこともありました。

今では、郡山～三春の間を^{ばんえつどうせん}磐越東線でやく14分で行くことができます。

レールの上を
馬車が走っているわ。
馬は、とちゅうであばれる
ことはなかったのかなあ。



① 鉄道馬車（郡山市歴史資料館）

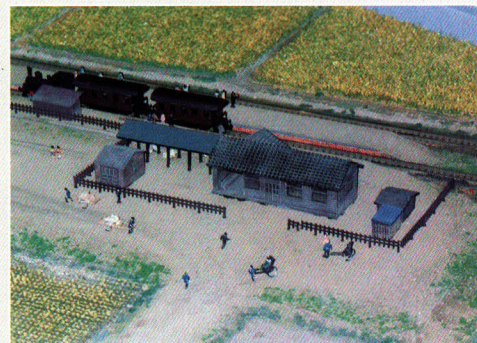


① 鉄道馬車が2台走っている様子（郡山市歴史資料館）



鉄道ジオラマ 〈ビッグアイ22階〉

郡山駅を中心にいろいろな時代の電車や
^{じょうききかんしゃ}蒸気機関車、町のようすなどの^{もけい}模型が^{てんじ}展示
されています。



① やく120年前の郡山駅の様子